

インタビュー

薬局薬剤師の地域での活動について

薬局薬剤師は、在宅で療養し、薬の受け取りや管理が難しい方を対象に、自宅を訪問し薬の正しい飲み方の説明、副作用の確認、薬の保管方法等について説明を行う「薬剤師在宅訪問」を行っています。  
この活動についてセンター薬局の薬剤師にお話を伺いました。



在宅訪問の活動について教えてください

薬剤師の在宅訪問はここ数年で、需要が高まりました。

ケアマネジャーや訪問看護師など在宅医療にかかわる方との連携が増えたことで、薬剤師に相談してもらえる機会が増えたためです。

訪問は、小児から高齢者まで幅広く対応しています。その中でも寝たきりや認知症の方、一人暮らしの高齢者への訪問が多くなっています。

処方通りに薬が飲めていない、たくさんの医療機関から薬が処方され管理が難しい方などを訪問し、一括で管理を行



(左) 松阪地区薬剤師会会営薬局 薬剤部長 岩瀬 晃子さん  
(右) センター薬局松阪中央病院前店 薬局リーダー・薬剤師 金児 あかねさん

います。そのすることで、治療の経過が良くなったり、副作用の早期発見につながった人がたくさんいます。

また、薬剤師の訪問だけではなく、在宅でのより良い療養のために多職種で関わり、地域全体で見守るようにしています。

地域での薬局・薬剤師の役割を教えてください

薬局では薬を渡す場所というイメージがあるかもしれませんが、それだけではなく気軽に健康についての相談ができる場所というのが本来のあり方です。そのためにも、地域住民の方々との関わりを大切にしていきたいと考えています。

薬剤師在宅訪問サービスの利用者の声

長い間吸入をしていると自己流になつてしまいます。定期的に正しい服薬方法を教えてくれるので、大変ありがたいです。薬を配達してくれるのも、助かっています。

松阪地区薬剤師会 在宅医療サービス相談窓口について

松阪地区薬剤師会が設置・運営する相談窓口で、本人および家族の方を始め、医療・介護専門職の皆さんから在宅医療における薬に関する相談に応じます。また、薬剤師在宅訪問に対応できる薬局を紹介します。

☎22-2356 FAX:22-2000

●受付時間/月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時

【問】 高齢者支援課 ☎53-4099